

科目名：海外事情 I <欧米> (Current Issues in Europe) 履修年次/時期：1 年次 後期 授業形態：講義、実地研修 担当教員：国際交流委員会委員長 <角田 晃 (実務経験有)>、委員		選	2 単位 (90 時間)
学修目的	現代のヨーロッパ文化を学び、異文化に対する見識を養うこと、英語 I . II . III において学習した英語会話力を発展させ、食事、ショッピング、観光など様々な場面でコミュニケーションをとることを学修目的とする。 CP : 1 に関連する。科目 No. KLz-105		
この科目が目的としている DP	1. 医療専門職としての倫理観を有する。	(1) 生命の尊厳を基盤とし、医療における倫理観を有する。	
		(2) 医療専門職として礼節を重んじ品格を備える。	
	2. 医療専門職として健康問題の発見と課題に取り組む能力を有する。	(1) 教養と考える力を身につけ、主体的に課題解決に取り組む能力を有する。	◎
		(2) 専門的知識や技術を修得し、人びとの健康に寄与できる能力を有する。	
		(3) 社会の動向に関心を持ち、学び続ける力を有する。	○
	3. 健康支援を通し、全身の健康を守る看護実践能力を有する。	(1) 多様な価値観を持った人びとを理解し、人間関係を築く能力を有する。	
(2) 優しさに溢れる看護専門職として地域社会に貢献する能力を有する。			
(3) 看護専門職としての役割と責任を自覚し、多職種と協働できる能力を有する。			
◎： この講義・演習・実習と最も関連がある DP ○： この講義・演習・実習と関連がある DP			
到達目標	1) フランス共和国の概要を知る。 2) フランス共和国の歴史、社会事情、文化について理解する。 3) パリにおける代表的建築物や施設、芸術作品の歴史や背景について理解する。 4) 英語でコミュニケーションを取ることができる。 5) 海外を安全に旅することを理解し、実践できる。		
授業概要	フランスでの現地研修を通してヨーロッパの社会事情や文化について学ぶ。具体的な研修内容は以下の通りである。 1) パリ市内にある医療関連施設を見学し、その概要について理解する。 2) パリ市内の歴史的建造物、文化施設を見学する。 3) 参加者自身がテーマを設定のうえ目的地を訪問し、ヨーロッパの社会事情や文化を体験する 費用は参加人数によって多少異なります。詳細はオリエンテーション時に説明します。		
評価方法	講義の理解度 (25%)、実地研修 (30%)、事後レポート (45%) レポートに対するフィードバックは必要に応じて適宜行う。		
予習・復習時間	【予習】 0.2 時間 【復習】 0.2 時間		
教科書	なし。		
参考書	ガイドブック (指定はありません)。図書館に関連書物、雑誌がありますので参考にして下さい。		
お問い合わせ先	国際交流委員会委員長が最初の授業で公示。		

実施回	授業計画	予習・復習・キーワード	担当
1 (/)	研修概要説明会	予習：フランス共和国について 復習：手続きについて、書類の整理 キーワード：海外研修	講義 国際交流 委員長、 委員
2 (/)	旅行概要について	予習：海外渡航の手続き、フランスの概要 復習：海外渡航の手続き、フランスの概要 キーワード：渡航手続き	講義 国際交流 委員長、 委員
3 (/)	フランス基礎講座	予習：パリ、ベルサイユ宮殿、モンサンミッシェルの概要 復習：パリ、ベルサイユ宮殿、モンサンミッシェルの概要 キーワード：フランスの歴史	講義 国際交流 委員長、 委員
4 (/)	自由研修プランニング、専門家による指導	予習：研修に必要な準備、レストランや買い物の際の注意事項、フランスの医療事情、プランニング 復習：研修に必要な準備、レストランや買い物の際の注意事項、フランスの医療事情、プランニング キーワード：プランニング	講義・演習 国際交流 委員長、 委員ほか
5 (/)	自由研修プランニング、専門家による指導	予習：研修に必要な準備、レストランや買い物の際の注意事項、フランスの医療事情、プランニング 復習：研修に必要な準備、レストランや買い物の際の注意事項、フランスの医療事情、プランニング キーワード：プランニング	講義・演習 国際交流 委員長、 委員ほか
6 (/)	結団式	予習：海外渡航安全について 復習：海外事情引率者の話から本研修についての説明の確認 キーワード：渡航の安全	講義 国際交流 委員長、 委員
7-10 (1日)	現地での研修 8日間(出国)		実地研修 引率教員

11-14 (1日)	現地での研修（期間中、トロカデロ広場〈エッフェル塔〉、凱旋門、シャンゼリゼ大通り、モンマルトルの丘、ベルサイユ宮殿、ルーブル美術館、オルセー美術館、モンサンミッシェルなどで研修及び自由研修。また、現地の医療機関にての見学。）	キーワード：左記の建造物や施設	実地研修 引率教員
15-18 (1日)	現地での研修		実地研修 引率教員
19-22 (1日)	現地での研修		実地研修 引率教員
23-26 (1日)	現地での研修		実地研修 引率教員
27-30 (1日)	現地での研修		実地研修 引率教員
31-34 (1日)	現地での研修		実地研修 引率教員
35-38 (1日)	現地での研修（帰国）		実地研修 引率教員
39	事後学習、レポート提出		講義 国際交流 委員長、 委員